事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	16		作成日	平成25年9月25日		
総合計画	章	1	住みよいまちづくり			
	項	3	快適で地域のニーズに応じたまちづくり			
	節	4	快適な住環境の整備			
			年度	平成 24 年度事業		
			課等名及びグループ名	建設課 建設グループ		
			記入者 職氏名	課長補佐 塚田 孝夫		

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営 ☐	一部委託 ☐	全部委託 ☐	補助等 ☒
------	--------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	--

事務事業名		木造住宅建設助成事業			
事業概要	対象	大子町全域			
	目的	県産材の利用による林業の振興と地域産業の育成を図り、また、町内住宅の建設を促進することで定住化を図る。			
	実施内容	大子町内に住宅を新築・増築する者に対して、大子町木造住宅建設助成事業補助金要綱に基づき助成する。 1戸当たりの上限は50万円、新築する住宅が県産材を2分の1以上使用し延床面積が50㎡以上、増築については延床面積が20㎡以上が該当となる。			

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	産業の振興		
	款	7	土木費		事業名 (施策名)	過疎地域自立促進特別事業		
	項	1	土木管理費					
	目	1	土木総務費					
	事業名	土木総務費			根拠法令	大子町木造住宅建設助成金交付要綱		

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

年度			事業費 (決算・予算)	財源内訳 (単位:千円)			
				国支出金	県支出金	地方債	その他
平成 21	年度実績		11,278	2,025			9,253
平成 22	年度実績		8,115	2,250			5,865
平成 23	年度実績		5,900	2,500			3,400
平成 24	年度実績		2,500	1,250			1,250
平成 25	年度当初		10,000	5,000			5,000

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
	24 年度分	社会資本整備総合交付金	50%			

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	☒	☐	☐

状況説明	平成14年度から継続して行っている事業であり、ここ数年は経済の低迷もあり申請が低下気味であったが、今後消費税増税の動きによって駆け込み申請が増えることが予想される。
------	--

V 問題点の概要

問題点	
-----	--

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
木造住宅建設助成	棟	5	20	-	20	-	20	-	20	25.0%
指標に表われない効果										

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	☒ 妥当である ☐ どちらともいえない ☐ 妥当でない	
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	☒ 有効である ☐ どちらともいえない ☐ 有効でない	
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	☒ 効率的である ☐ どちらともいえない ☐ 効率的でない	
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	☒ 公平である ☐ どちらともいえない ☐ 公平でない	

II 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 子育て世帯住宅建設等助成金と併せて, 広く町民に周知するため広報活動を行っていく。</p>										
<p>【担当所属長意見】 過疎対策に有効な事業でもあり, 今後も継続する必要がある。</p>										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】 一次評価のとおり。</p>										
<p>【備考】</p>										